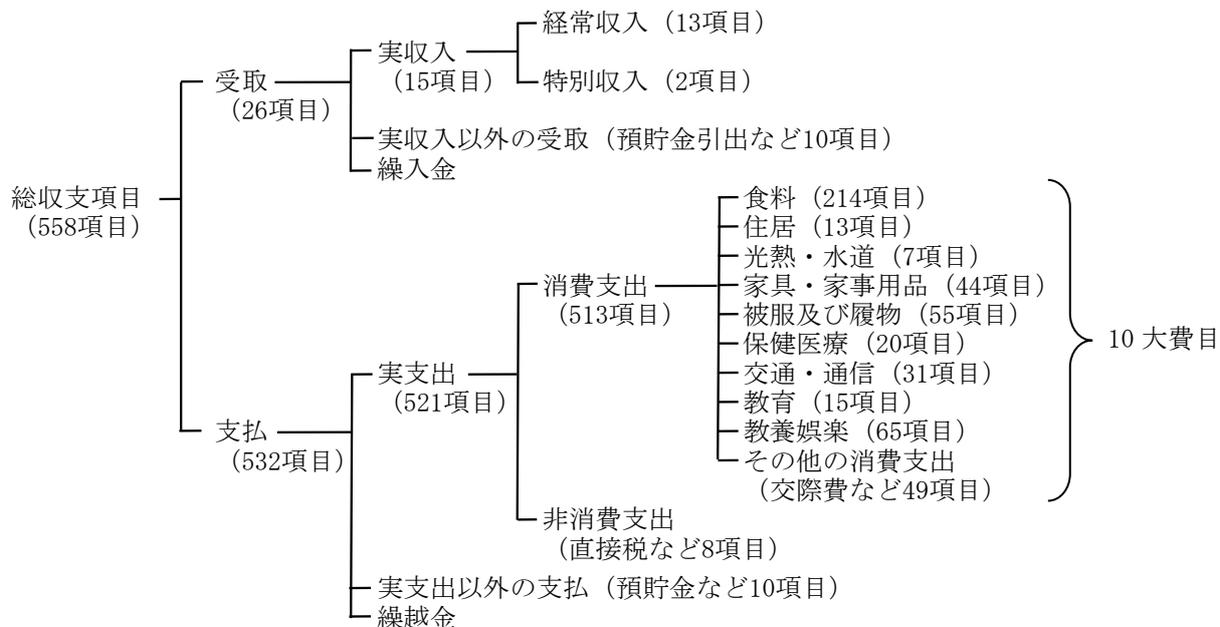


家計調査 2020 年収支項目分類改定について

1. 収支項目分類とは

家計における収支を分類するための分類体系

(現行体系図：2015 年改定収支項目分類)



- ・消費支出は「品目分類」と「用途分類」の二通りの方法によって分類
- ・家計簿の自由記入を元に分類

2. 収支項目分類改定について

家計調査の収支項目分類は、家計消費の変化に対応するため、原則として消費者物価指数の基準改定年に合わせて、5年ごとに見直しを行っており、今回も従前と同様、2020年に改定を行う。

3. 2020 年収支項目分類改定の目安

品目改定に当たっては、下記を目安とする。

区分	基準
分割	消費の中で構成比が高まっている品目 または バスケット品目(「他の～」で始まる名称の品目)の中で、分割しても十分な構成比を持っている項目について分割する。
統合	消費支出に占める構成比が低下し、継続的に低くなっている品目のうち、可能なものを統合する。
名称変更	他分類と混同する恐れのある品目や、名称が時代にそぐわない品目について見直しを行う。
(全般)	家計簿記入上などの実務的観点から、より正確な把握・分類のための必要な見直しを行う。

4. 改定候補

4.1 分割

新項目 2020 年改定（案）なし

4.2 統合

10大費目等	現行(2015年改定)	案(2020年改定)	
食料	314 グレープフルーツ	→ 304 他の柑きつ類	
	304 他の柑きつ類		
光熱・水道	43X 深夜電力電気代	→ 430 電気代	
	430 他の電気代		
家具・家事用品	481 食卓セット	→ 482 テーブル・ソファ	
	482 応接セット		
被服及び履物	550 男子用和服	→ 558 和服	
	552 婦人用着物		
	554 婦人用帯		
	557 他の婦人用和服		
	558 子供用和服		
	596 子供用シャツ		→ 596 子供用シャツ・セーター類
教養娯楽	803 携帯型音楽・映像用機器	→ 809 他の教養娯楽用耐久財	
	809 他の教養娯楽用耐久財		
	804 カメラ		→ 804 カメラ・ビデオカメラ
	811 ビデオカメラ		
実収入	020 他の事業収入	→ 020 他の事業収入	
	023 農林漁業収入		
実収入以外の受取 (繰入金を除く)	043 分割払購入借入金	→ 044 クレジット購入借入金	
	044 一括払購入借入金		
実支出以外の支払 (繰越金を除く)	084 分割払購入借入金返済	→ 084 クレジット購入借入金返済	
	085 一括払購入借入金返済		

参考： 1)及び2)に伴い、結果表における「分割払購入借入金純減」と「一括払購入借入金純減」を「クレジット購入借入金純減」に統合する。

4.3 分割及び統合

10大費目	現行(2015年改定)	案(2020年改定)
被服及び履物	675 運動靴	→ 675 大人用運動靴 → 679 大人用サンダル → 676 子供用靴・サンダル
	679 サンダル	
	676 子供靴	

4.4 名称変更

10大費目	現行(2015年改定)	案(2020年改定)
食料	134 スパゲッティ	134 パスタ
家具・家事用品	470 エアコンディショナ	470 エアコン
交通・通信	763 移動電話通信料	763 携帯電話通信料
	766 移動電話	766 携帯電話機
教養娯楽	810 パーソナルコンピュータ	810 パソコン
	834 スポーツ用品	834 スポーツウェア
	836 テレビゲーム機	836 ゲーム機
	84Y 他の愛玩動物・同用品	84Y ペット・他のペット用品
	841 他の愛玩動物関連サービス	841 他のペット関連サービス
	851 雑誌(週刊誌を含む)	851 雑誌
その他の消費支出	908 ヘアリス・ヘアトリートメント	908 ヘアコンディショナー
	928 装身具	928 アクセサリー

2020年収支項目分類改定候補等 1.統合

○消費支出に占める構成比が1万分比で1.0未満の年^{※1}がある品目等（二人以上の世帯）

10大費目等	統合候補 符号	項目名	支出金額 年計(円) ※2				消費支出に占める構成比(1万分比) ※3					2015年に対する2017年の支出金額増減率(%) ※4	備考
			2015年 ①	2016年	2017年 ②	2018年 1~11月	2015年	2016年	2017年	2018年 1~11月	平均 2015~ 2017年		
食料	○ 304	他の柑きつ類	2,169	2,208	2,351	2,004	6.3	6.5	6.9	6.4	6.6	8.4	構成比が継続的に低くなっている。 ⇒「304 他の柑きつ類」に統合
	○ 314	グレープフルーツ	406	330	283	231	1.2	1.0	0.8	0.7	1.0	▲ 30.3	
家具・家事用品	483	食器戸棚	573	613	306	371	1.7	1.8	0.9	1.2	1.5	▲ 46.6	統合しない(構成比が継続的に低くはない)。
被服及び履物	○ 550	男子用和服	99	78	110	86	0.3	0.2	0.3	0.3	0.3	11.1	次頁参照 ⇒「558 和服」として統合
	○ 552	婦人用着物	1,221	985	1,228	805	3.5	2.9	3.6	2.6	3.4	0.6	
	○ 554	婦人用帯	517	282	908	503	1.5	0.8	2.7	1.6	1.7	75.6	
	○ 557	他の婦人用和服	148	181	207	155	0.4	0.5	0.6	0.5	0.5	39.9	
	○ 558	子供用和服	521	243	169	273	1.5	0.7	0.5	0.9	0.9	▲ 67.6	
	○ 596	子供用シャツ	2,118	2,042	2,106	1,859	6.1	6.0	6.2	6.0	6.1	▲ 0.6	
	○ 597	子供用セーター	316	281	271	240	0.9	0.8	0.8	0.8	0.8	▲ 14.2	構成比が継続的に低くなっている。 ⇒「596 子供用シャツ・セーター」として統合
交通・通信	759	自動車保険料以外の輸送機器保険料	403	333	374	358	1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	▲ 7.2	統合を見送る(適切な統合先の品目がないと判断)。
教養娯楽	○ 803	携帯型音楽・映像用機器	231	247	134	121	0.7	0.7	0.4	0.4	0.6	▲ 42.0	構成比が継続的に低くなっている。 ⇒「809 他の教養娯楽用耐久財」に統合
	○ 809	他の教養娯楽用耐久財	2,747	3,097	2,621	2,294	8.0	9.1	7.7	7.4	8.3	▲ 4.6	
	○ 804	カメラ	1,106	982	1,343	869	3.2	2.9	4.0	2.8	3.4	21.4	
	○ 811	ビデオカメラ	481	327	303	194	1.4	1.0	0.9	0.6	1.1	▲ 37.0	構成比が継続的に低くなっている。 ⇒「804 カメラ・ビデオカメラ」として統合・名称変更
	844	教養娯楽用品修理代	161	141	124	147	0.5	0.4	0.4	0.5	0.4	▲ 23.0	統合を見送る(適切な統合先の品目がないと判断)。 ※5

※1 2015~2017年

※2 2018年は1~11月計

※3 端数処理を行っていない数値

※4 $\frac{②-①}{①} \times 100$

※5 教養娯楽用耐久財及び教養娯楽用品の修理代はそれぞれの中分類内に分類する整理としており、「教養娯楽用品修理代」の統合先となる適切なサービス品目が存在しない。

○その他

10大費目等	統合候補 符号	項目名	支出金額 年計(円) ※2※6※7				消費支出に占める構成比(1万分比) ※3					2015年に対する2017年の支出金額増減率(%) ※4	備考
			2015年 ①	2016年	2017年 ②	2018年 1~11月	2015年	2016年	2017年	2018年 1~11月	平均 2015~ 2017年		
光熱・水道	○ 43X	深夜電力電気代	3,772	2,891	2,789	3,738	-	-	-	-	-	▲ 26.1	多くの大手電力会社で深夜電力の新規加入を廃止していることに加え、電力自由化により多様な事業者が多様な料金メニュー・サービスを提供しており、深夜電力だけを内数として個別に把握する必要性が低い。 ⇒「430 電気代」として統合・名称変更
	○ 430	他の電気代	128,943	118,305	120,949	115,722	-	-	-	-	-	▲ 6.2	
家具・家事用品	○ 481	食卓セット	1,176	1,113	1,940	905	-	-	-	-	-	65.0	リビング(居間)とダイニング(食卓)兼用の製品が存在するなど、両者の境界区分は必ずしも明確ではなく、現行2品目の用途を踏まえた正確な把握が困難になってきている。また、ソファアなど単品も含むこと等から、統合に併せて名称も見直す。 ⇒「482 テーブル・ソファア」として統合・名称変更
	○ 482	応接セット	2,087	1,910	2,137	1,838	-	-	-	-	-	2.4	
実収入	○ 020	他の事業収入	1,387	969	1,413	1,528	-	-	-	-	-	1.9	農林漁業収入の金額が極めて少ない。なお、2018年から、調査において「農林漁家世帯」の世帯区分を廃止している。 ⇒「020 他の事業収入」に統合
	○ 023	農林漁業収入	3	4	81	64	-	-	-	-	-	2600.0	
実収入以外の受取 (繰入金を除く)	○ 043	分割払購入借入金	5,180	5,759	4,889	5,648	-	-	-	-	-	▲ 5.6	以前は、別々に把握することで翌月以降に返済額の記入漏れがないかをチェックする側面があったが、クレジットカードでの購入が広く普及した近年においては、チェック機能が低下しており、別々に把握する必要性が低い。 ⇒「044 クレジット購入借入金」として統合・名称変更
	○ 044	一括払購入借入金	42,991	43,622	48,076	56,638	-	-	-	-	-	11.8	
実支出以外の支払 (繰越金を除く)	○ 084	分割払購入借入金返済	6,040	7,374	6,916	7,974	-	-	-	-	-	14.5	同上 ⇒「084 クレジット購入借入金返済」として統合・名称変更
	○ 085	一括払購入借入金返済	33,592	34,115	38,380	40,636	-	-	-	-	-	14.3	

※6 2018年は1~11月計(「実支出以外の受取(繰入金を除く)」及び「実支出以外の支払(繰越金を除く)」は、2018年1~11月平均)

※7 「実収入」、「実収入以外の受取(繰入金を除く)」及び「実支出以外の支払(繰越金を除く)」は、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1か月当たりの結果

和服に関する、支出金額の推移と統合案の検討

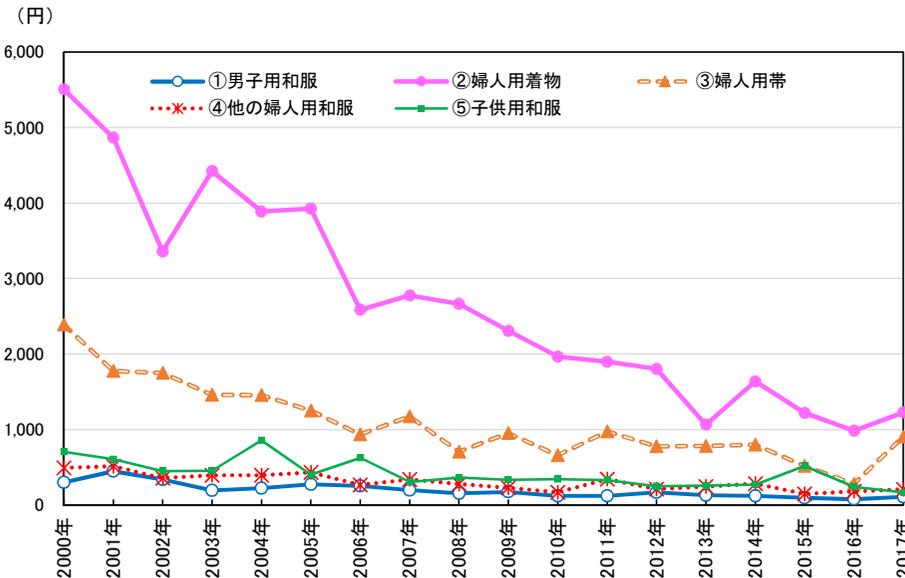
■支出金額の推移

年	消費支出 [円]	統合案C						統合案A		統合案B		
		和服* [円] ①~⑤	男子用和服 [円] ①	婦人用着物 [円] ②	婦人用帯 [円] ③	他の婦人用 和服 [円] ④	子供用和服 [円] ⑤	婦人用着物 [円] ②	他の和服 [円] ②以外	婦人用和服 [円] ②③④	他の和服 [円] ①⑤	「他の和服」 (①+⑤)が 消費支出に占める 構成比(1万分比)
2000年	3,807,937	9,394	302	5,504	2,388	494	706	5,504	3,890	8,386	1,008	2.65
2001年	3,708,649	8,212	449	4,865	1,775	516	607	4,865	3,347	7,156	1,056	2.85
2002年	3,671,438	6,251	339	3,356	1,749	356	452	3,356	2,896	5,461	791	2.15
2003年	3,622,095	6,930	196	4,422	1,462	395	455	4,422	2,508	6,279	651	1.80
2004年	3,635,703	6,821	225	3,888	1,455	394	858	3,888	2,932	5,737	1,083	2.98
2005年	3,606,377	6,286	276	3,925	1,250	433	402	3,925	2,361	5,608	678	1.88
2006年	3,539,316	4,670	255	2,586	938	267	625	2,586	2,085	3,791	880	2.49
2007年	3,573,382	4,792	201	2,776	1,174	338	304	2,776	2,017	4,288	505	1.41
2008年	3,563,187	4,175	157	2,664	705	282	367	2,664	1,511	3,651	524	1.47
2009年	3,500,848	4,005	176	2,307	955	231	335	2,307	1,697	3,493	511	1.46
2010年	3,482,930	3,261	122	1,965	660	168	346	1,965	1,296	2,793	468	1.34
2011年	3,395,587	3,669	124	1,897	974	344	330	1,897	1,772	3,215	454	1.34
2012年	3,434,026	3,215	169	1,803	779	212	252	1,803	1,412	2,794	421	1.23
2013年	3,485,454	2,486	133	1,064	781	248	260	1,064	1,422	2,093	393	1.13
2014年	3,494,322	3,116	124	1,638	798	286	270	1,638	1,478	2,722	394	1.13
2015年	3,448,482	2,506	99	1,221	517	148	521	1,221	1,285	1,886	620	1.80
2016年	3,386,257	1,770	78	985	282	181	243	985	784	1,448	321	0.95
2017年	3,396,330	2,622	110	1,228	908	207	169	1,228	1,394	2,343	279	0.82

1.0未満

※ ①~⑤の上位項目である「和服」の数値

資料：家計調査（二人以上の世帯）



■統合案の検討

案	候補	旧項目	新項目(案)	備考
統合案A	×	550 男子用和服 ①	552 婦人用着物 =②	婦人用が「婦人用着物」と「他の和服」の2品目に分類
		552 婦人用着物 ②		
		554 婦人用帯 ③		
		557 他の婦人用和服 ④		
		558 子供用和服 ⑤	他の和服 =①+③+④+⑤	
統合案B	×	550 男子用和服 ①	552 婦人用和服 =②+③+④	「他の和服」(男子用+子供用)の構成比が1万分比1未満が継続
		552 婦人用着物 ②		
		554 婦人用帯 ③		
		557 他の婦人用和服 ④		
		558 子供用和服 ⑤	他の和服 =①+⑤	
統合案C	○	550 男子用和服 ①	558 和服 =①+②+③+④+⑤	-
		552 婦人用着物 ②		
		554 婦人用帯 ③		
		557 他の婦人用和服 ④		
		558 子供用和服 ⑤		

2020年収支項目分類改定候補等 2.分割及び統合

○分割及び統合の候補品目

10大費目	符号	現行（2015年改定）	案（2020年改定）	備考
被服及び履物	675	運動靴	大人用運動靴	現行（2015年改定）では、「675 運動靴」、「679 サンダル」及び「676 子供靴」のいずれかに分類されている子供用について、家計簿上の表現に依存せず、購入実態をより適切に反映できるように、2020年改定では「676 子供用靴・サンダル」にまとめることとし、この移動を明示的に示すため。
	679	サンダル	大人用サンダル	
	676	子供靴	子供用靴・サンダル	

2020年収支項目分類改定候補等 3.名称変更

○名称変更の候補品目

10大費目	符号	現行（2015年改定）	案（2020年改定）	備考
食料	134	スパゲッティ	パスタ	スパゲッティのほか、マカロニやペンネなども含むことから、これらを総称した、より適切な名称とするため。（カップ麺、調理食品及び外食を除く）
家具・家事用品	470	エアコンディショナ	エアコン	「エアコンディショナ」より、「エアコン」が広く用いられているため。
交通・通信	763	移動電話通信料	携帯電話通信料	「移動電話」より、「携帯電話」が広く用いられているため。
	766	移動電話	携帯電話機	
教養娯楽	810	パーソナルコンピュータ	パソコン	「パーソナルコンピュータ」より、「パソコン」が広く用いられているため。
	834	スポーツ用品	スポーツウェア	分類の内容が分かりやすい名称とするため。（バットやラケットなどは「834スポーツ用品」ではなく、「833 他の運動用具」に含まれる。）
	836	テレビゲーム機	ゲーム機	据置型ゲーム機のほか、携帯型ゲーム機も含むため。
	84Y	他の愛玩動物・同用品	ペット・他のペット用品	「愛玩動物」より、「ペット」が広く用いられているため。
	841	他の愛玩動物関連サービス	他のペット関連サービス	
	851	雑誌（週刊誌を含む）	雑誌	過去に雑誌と週刊誌を統合したことを括弧によって明示していたが、表記を簡素にするため。
その他の消費支出	908	ヘアリンス・ヘアトリートメント	ヘアコンディショナー	現行の名称より、ほぼ同義の「ヘアコンディショナー」が広く用いられているため。
	928	装身具	アクセサリ	「装身具」より、「アクセサリ」が広く用いられているため。